



第160回 定時株主総会

2019年6月26日
株式会社巴川製紙所

会議の目的事項

- 報告事項1. 第160期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)
事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人
及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
- 報告事項2. 第160期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)
計算書類の内容報告の件
- 決議事項
- 第1号議案 資本準備金及び利益準備金の額の減少の件
 - 第2号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)
6名選任の件
 - 第3号議案 会計監査人選任の件
 - 第4号議案 退任取締役に対し退職慰労金贈呈の件

重要な会計方針等の変更：中国事業の決算期統一について

2018年3月期より、意思決定の精度向上と透明性の高い情報開示を目的に、連結決算における中国事業の決算期のズレを解消いたしました。

・ 2017年3月期までの会計期間

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			日本 アメリカ オランダ インド											
			中国 香港											



・ 2018年3月期の会計期間

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			日本 アメリカ オランダ インド											
				中国 香港										

・2018年3月期のみ中国・香港業績は、**15ヶ月決算**となります。

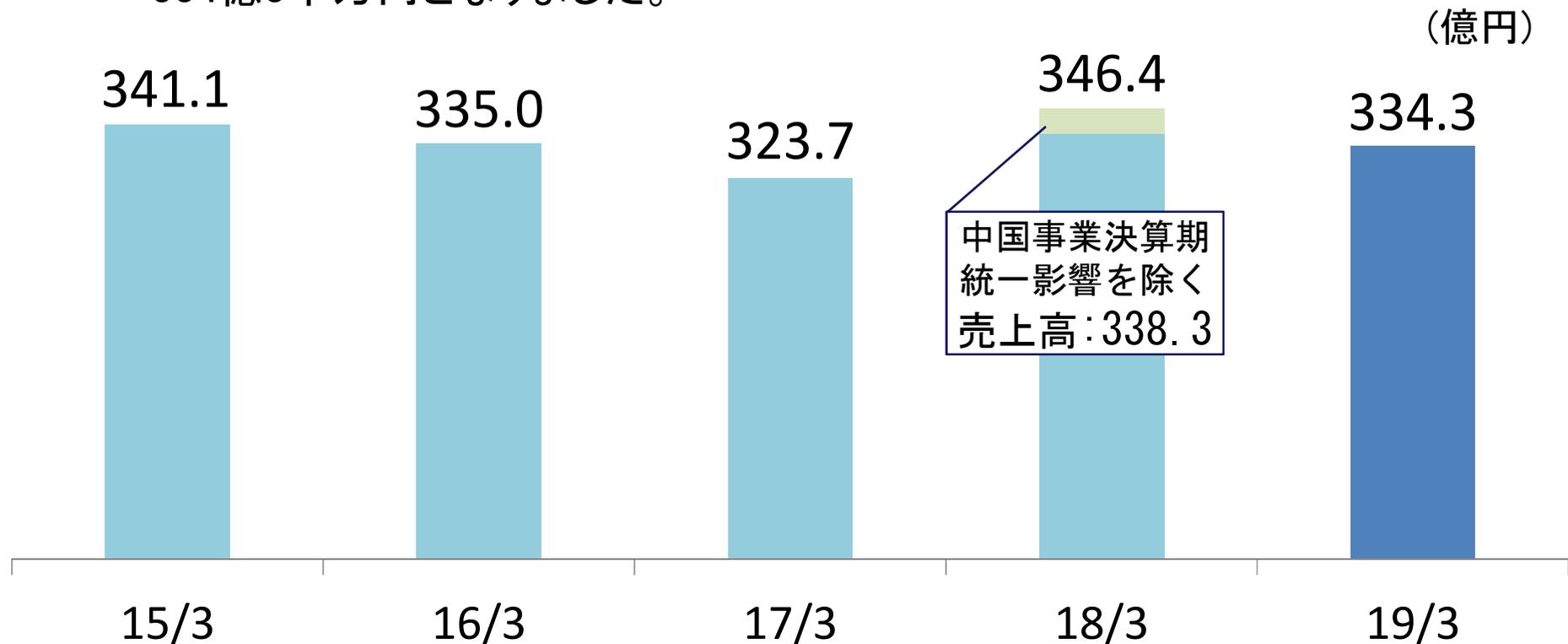
決算期変更の影響は、売上高+約8億円※、営業利益+0.2億円※、経常利益+0.4億円※です。

※期中平均レート遡及修正反映後

当社グループにおいては、**当期(2019年3月期)**より海外販売拠点の再編により新規連結子会社が増加したことや商流変更に伴う連結グループ会社間取引額の増加が見込まれることなどを踏まえ、在外子会社の収益及び費用の円貨換算に使用する為替レートを、これまでの決算日の為替レートから**期中平均為替レートに変更**いたしました。

連結売上高の推移

- ・2019年3月期の連結売上高は、前期比3億9千1百万円減収の334億3千万円となりました。

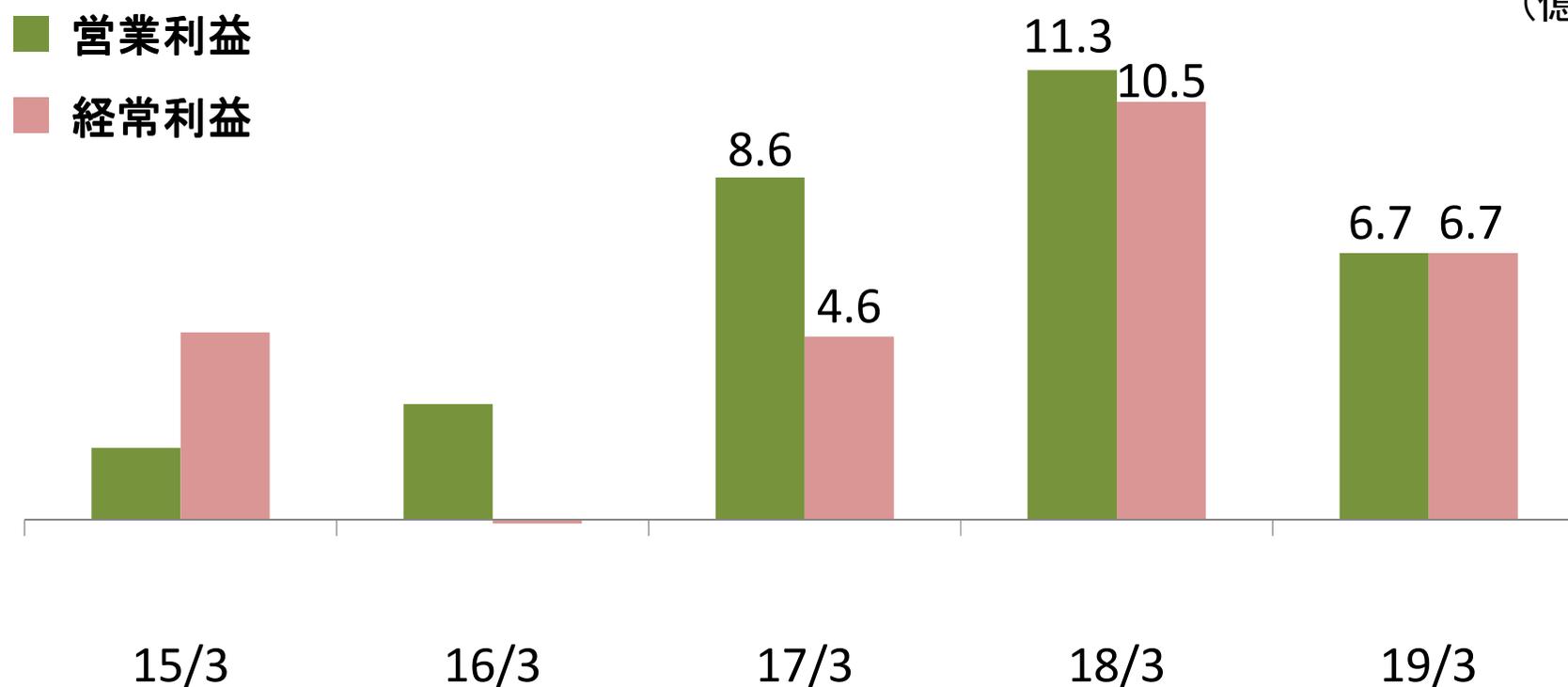


※18年3月期の金額については期中平均レート遡及修正反映

営業利益及び経常利益の推移

- 2019年3月期は前期に比べ営業利益、経常利益ともに減益となりました。

(億円)



※ 18年3月期…決算期変更影響除く、期中平均レート遡及修正反映

連結損益計算書サマリー



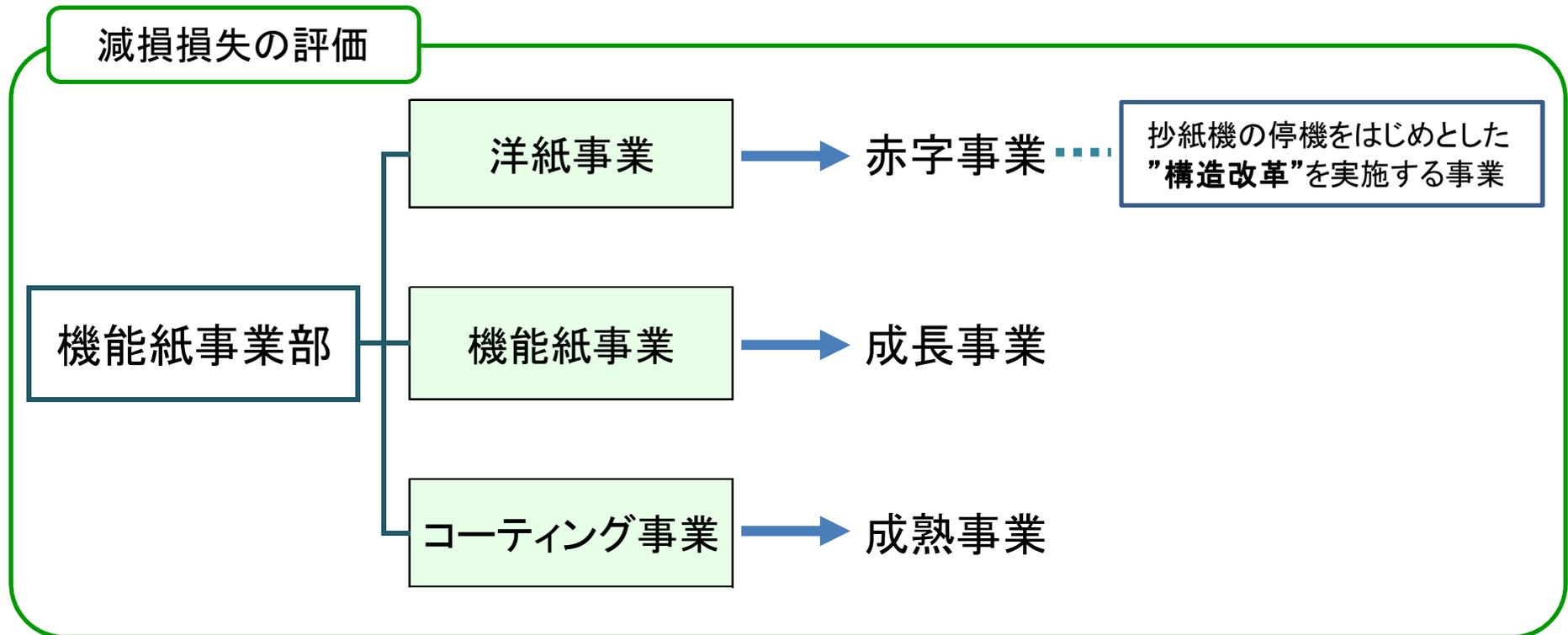
(億円)

	18/3 実績	19/3 実績	対前期 増減
売上高	実質 338.3	334.3	△ 3.9
(決算期変更影響含)	(346.4)		
営業利益	11.3	6.7	△ 4.6
(利益率)	3.4%	2.0%	△ 1.4
経常利益	10.5	6.7	△ 3.8
(利益率)	3.1%	2.0%	△ 1.1
当期純利益	3.7	△ 20.3	△ 24.0

※ 「当期純利益」とは「親会社株主に帰属する当期純利益」を指します

※ 18年3月期…決算期変更影響除く、期中平均レート遡及修正反映

機能紙事業部における3事業について



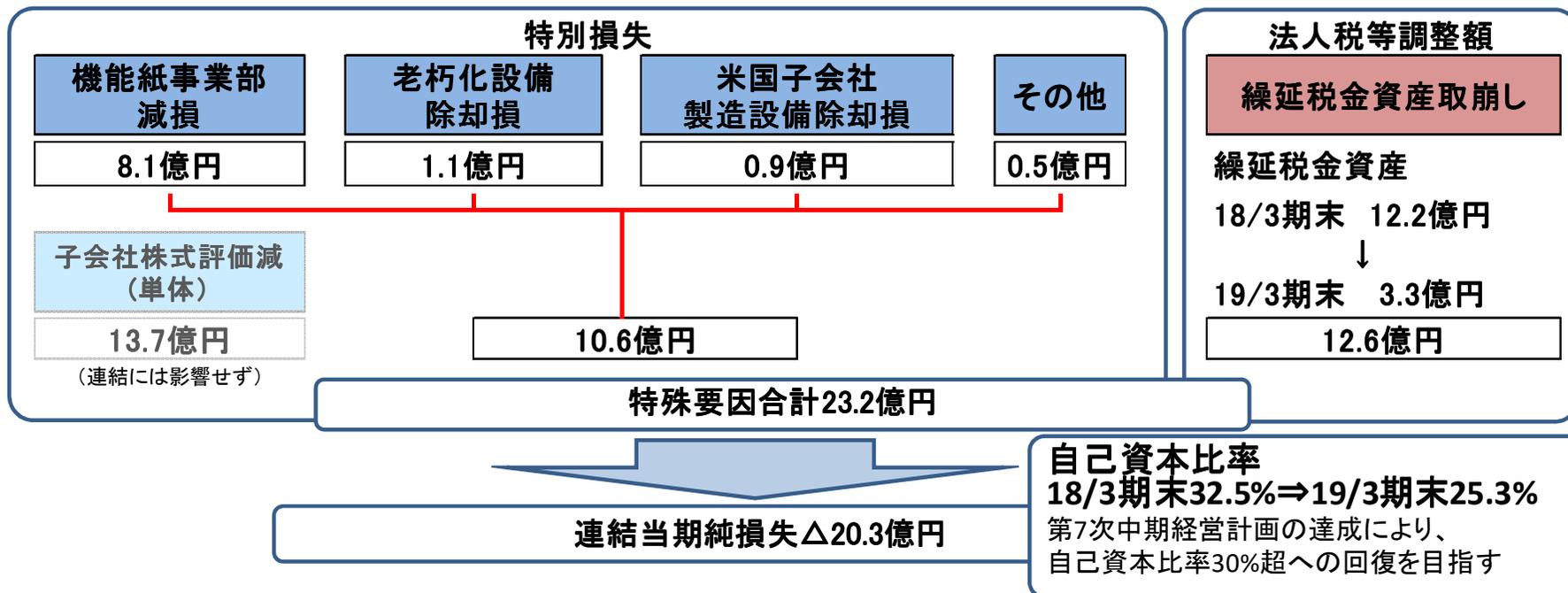
2019年3月期 当期純損失の要因

2019年3月期 連結

- ・特別損失 10.6億円
- ・繰延税金資産取崩し 12.6億円

資産の精査による圧縮を実施
⇒キャッシュフローへの影響はありません

経常利益6.7億円

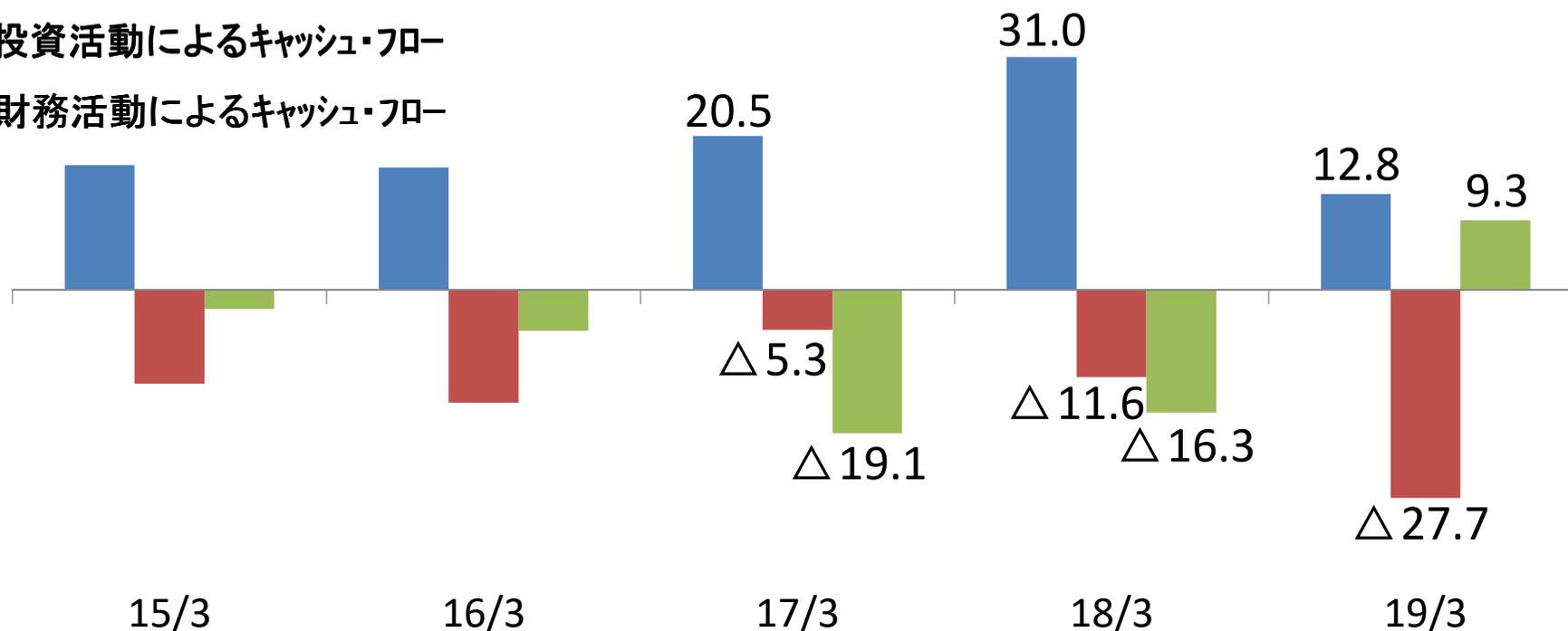


2019年3月期 連結キャッシュ・フロー推移

・2019年3月期は積極的な設備投資による有形固定資産の取得により
投資活動によるキャッシュ・フローが大幅に減少しました

(億円)

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
- 財務活動によるキャッシュ・フロー

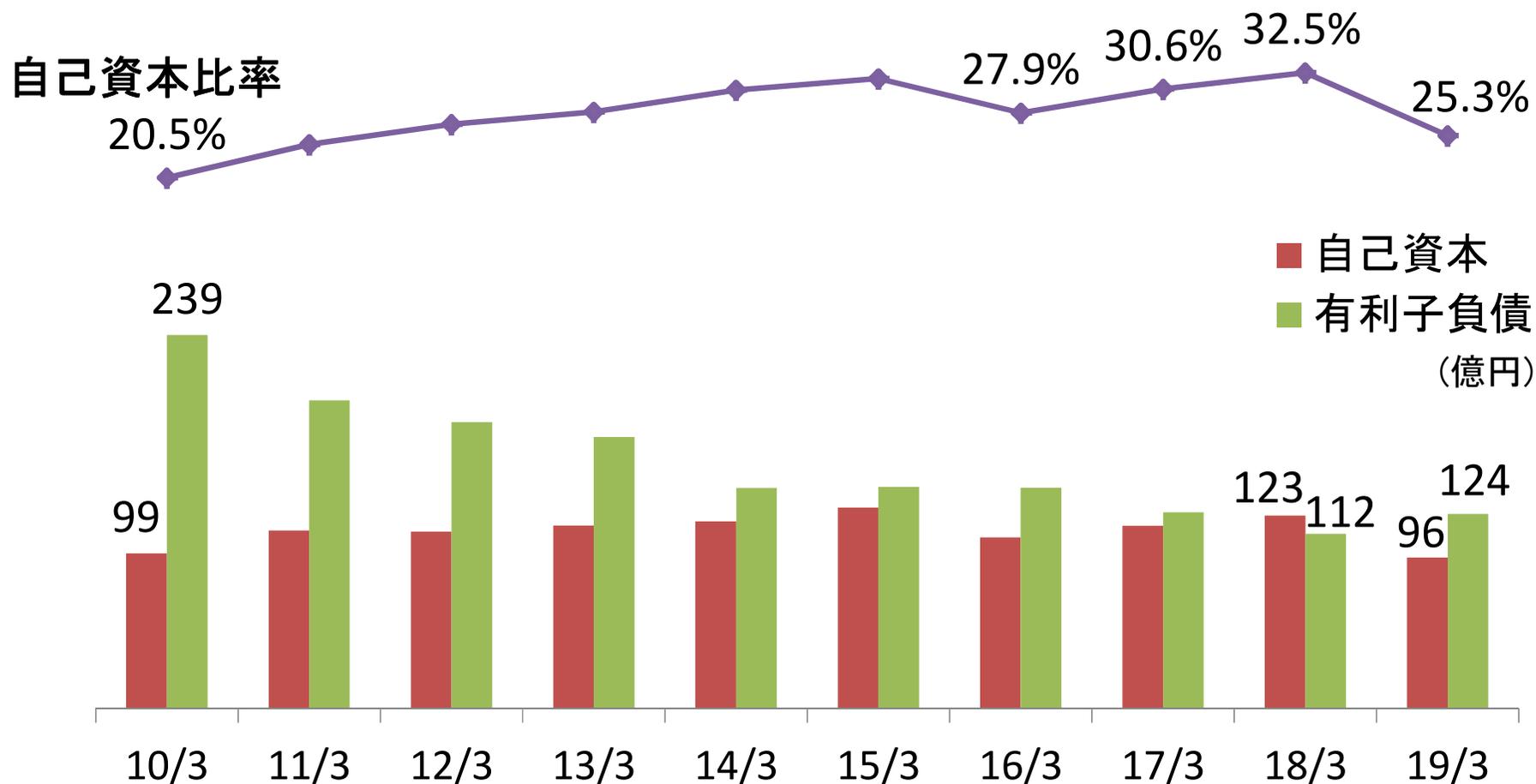


2019年3月期 連結財務状況



科 目	2018/3月期末	2019/3月期末	増減 (億円)
資産の部			
流動資産	196.1	199.7	3.5
現金及び預金、売掛金等	106.1	98.3	△ 7.7
棚卸資産	83.7	91.8	8.1
固定資産	184.2	182.5	△ 1.6
固定資産	138.7	147.9	9.2
投資その他資産	45.4	34.6	△ 10.8
資産合計	380.4	382.3	1.9
負債の部			
流動負債	168.7	180.8	12.1
固定負債	71.6	86.8	15.1
長期借入金	39.0	46.0	6.9
負債合計	240.3	267.7	27.3
純資産の部			
株主資本	111.5	89.6	△ 21.8
利益剰余金	50.1	27.2	△ 22.8
純資産合計	140.0	114.6	△ 25.4
自己資本比率	32.5%	25.3%	△ 7.2

自己資本比率の推移



(1) 中期経営計画の遂行

- 第7次中期経営計画 主題:「成長軌道への回帰を盤石化」
- 「熱・電気・電磁波コントロール材料」分野での更なる新製品の上市
- その他分野における新製品開発の加速と国内外での拡販及びマーケティング活動による成果の積み上げ

(2) ガバナンス体制の強化

- 内部統制システムの更なる洗練化
- 経営の効率性、透明性及び公正性の確保と更なる充実

(3) 安全な職場環境の整備

- 「安全は利益に優先する」をスローガンに安全活動を推進、労働災害の撲滅を目指し、安全な職場環境の整備に取り組む

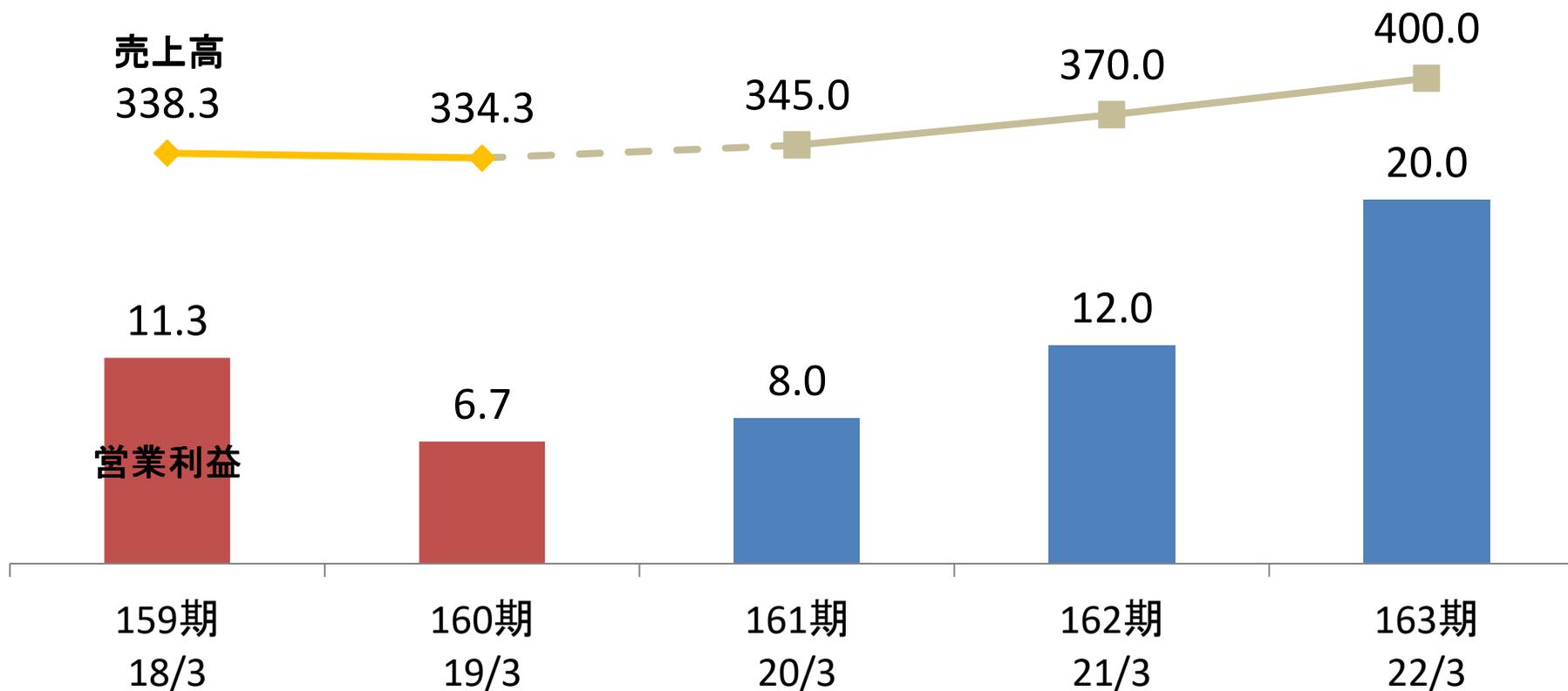
第7次中期経営計画

- 主題:「成長軌道への回帰を盤石化」
- 「熱・電気・電磁波コントロール材料」分野での更なる新製品の上市
- その他分野における新製品開発の加速と国内外での拡販及びマーケティング活動による成果の積み上げ

第7次中期経営計画 売上高・営業利益目標



(単位:億円)



*18年3月期…決算期変更影響除く、期中平均レート遡及修正反映

第7次中期経営計画 業績目標



新製品創出加速や洋紙事業改革に代表される重点課題を設定、それら課題解決策のPDCAを強力に進め、その達成を目指してまいります。

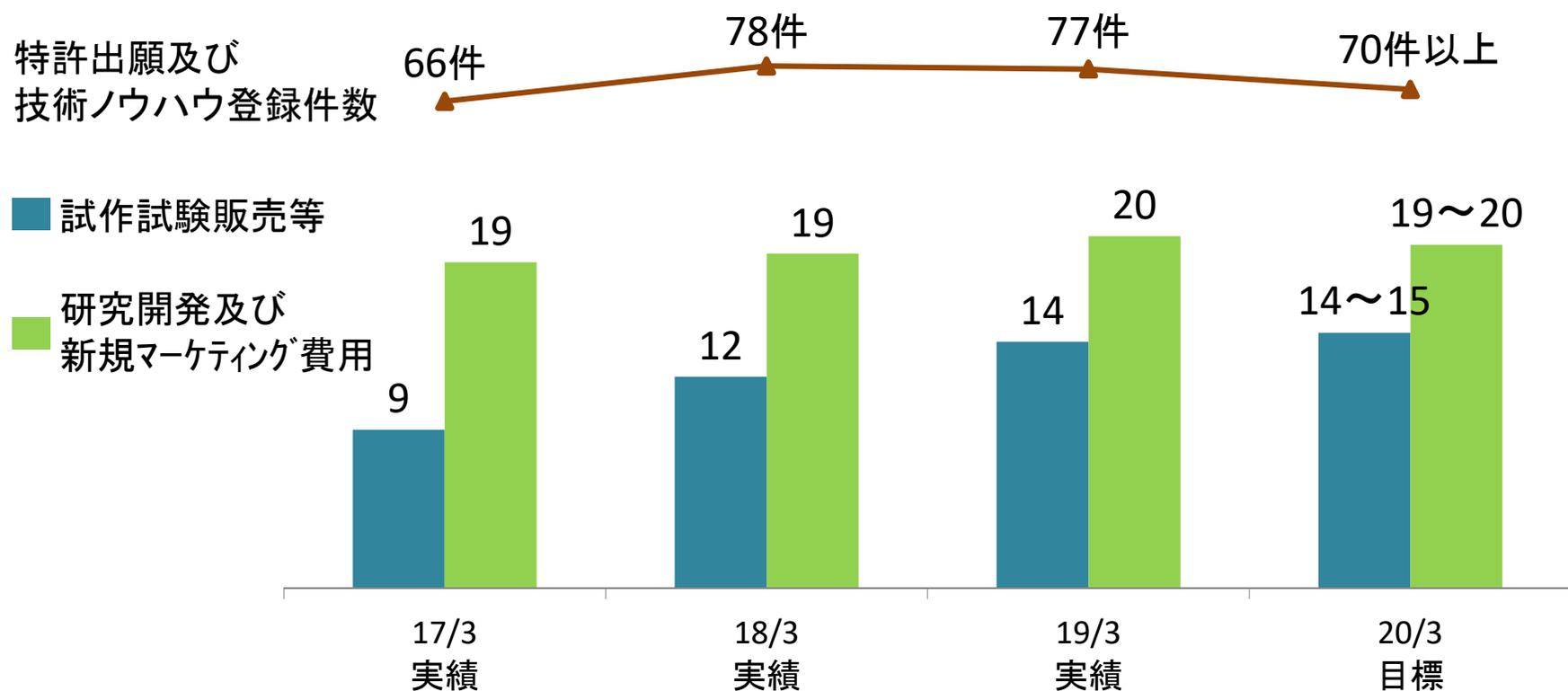
	19年3月期 実績	20年3月期 目標	増減	22年3月期 目標
・売上高	334.3	345.0	+10.6	400.0
・営業利益	6.7	8.0	+1.2	20.0
・経常利益	6.7	8.0	+1.2	20.0
・当期純利益	△ 20.3	6.5	+26.8	15.0

*当期純利益…親会社株主に帰属する純利益を指す

iCas関連分野への積極的なリソース投入

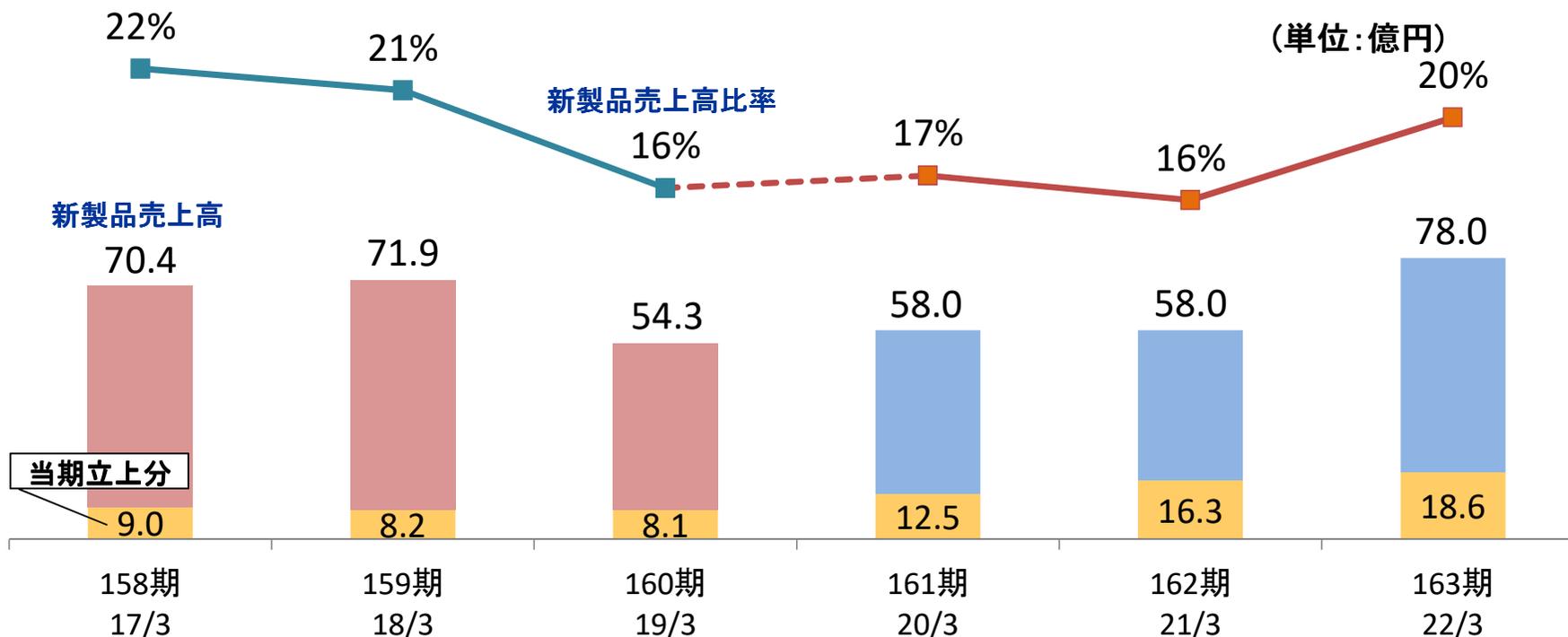
iCas関連分野(熱・電気・電磁波コントロール材料分野)を中心に、19-20億円規模の経営リソースを継続投入してまいります。

(単位:億円)



新製品創出の加速

7次中計最終年度では新製品売上高比率20%以上を目指します



新製品とは・・・当期を含め、過去4年間に市場投入された製品(当期立上げ分は試作試験販売含む)、かつ
 ①新たに開発された製品 ②新たな市場分野、使用目的へ提案し受け入れられた既存製品
 ③設計(処方)変更を伴う既存製品の改良によって生まれた製品 を指す

トナービジネスのグローバル戦略

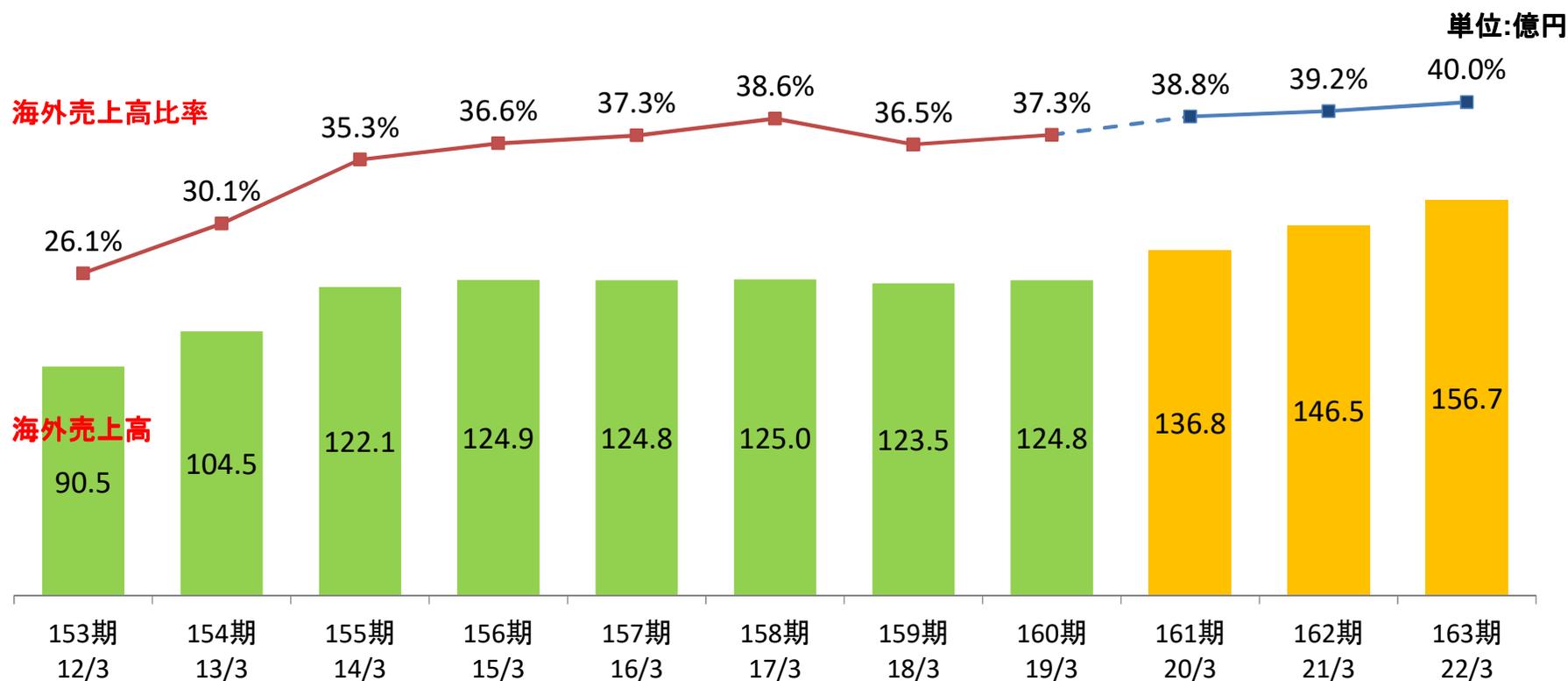
トナー専門メーカーとして世界トップの当社は、常に生産・販売体制のグローバル最適化を目指しております。その一環として、

- ⇒ **中東ドバイ** (2017年3月期) と **中国広州** (2018年3月期) に **販売拠点** を設置致しました。
- ⇒ 更なるシェアの拡大を図るべく、**中国惠州** と **九江** における **生産設備増強** を実施致しました。(2019年3月期)



高まる海外売上高

2019年3月期は、海外売上高比率、海外売上高ともに前年比で伸長しました。
2020年3月期以降も継続した伸長を計画、最終年度は海外売上高比率40%以上を目指します。



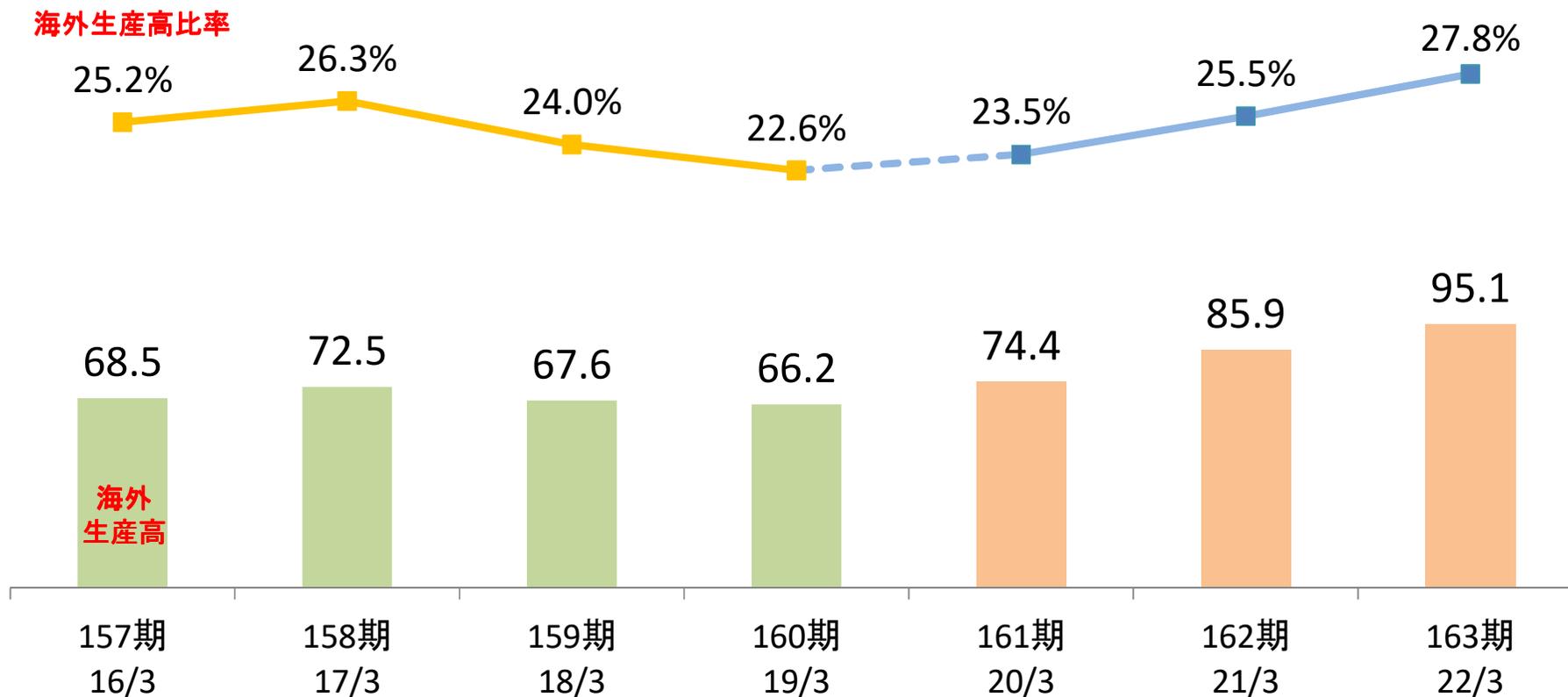
*2018年3月期は12ヶ月実績(15ヶ月決算影響除く)

高まる海外生産高

トナー、絶縁紙共に海外生産を増加させてまいります。

単位:億円

海外生産高比率



*2018年3月期は12ヶ月実績(15ヶ月決算影響除く)

剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は、中期的視点に立って着実に株主価値を向上させることを目標としており、株主に対する適正な利益還元を経営の最重要課題として位置づけ、配当につきましては、安定的な配当を継続実施していくことを基本方針としつつ、連結及び単体業績水準と、内部留保の確保や財務体質の強化等を総合的に勘案して、機動的に決定してまいります。

この基本方針に沿って、今後の分配可能額の充実により長期的な安定配当の継続を実施すると共に、資本政策の柔軟性の確保を目的として、資本準備金及び利益準備金の額を減少させ、減少する資本準備金の額はその他資本剰余金に、減少する利益準備金の額は繰越利益剰余金に振り替える議案を本総会に上程いたします。

この議案が承認されることを条件として、株主の皆様からのご支援にお応えするため、その他資本剰余金を原資として、1株あたり25円の期末配当を実施させていただきます。

今後も安定配当を基本方針として参りたいと考えております。

決議事項の上程

第1号議案：資本準備金及び利益準備金の額の減少の件

第2号議案：取締役（監査等委員である取締役を除く。）

6名選任の件

第3号議案：会計監査人選任の件

第4号議案：退任取締役に対し退職慰労金贈呈の件

第1号議案

「資本準備金及び 利益準備金の額の減少の件」

第2号議案

「取締役（監査等委員である取締役を除く。）6名選任の件」

井上	善雄	三井	清治
畑澤	敏之	井上	雄介
山口	正明	林	隆一

第3号議案

「会計監査人選任の件」

第4号議案

「退任取締役に対し
退職慰労金贈呈の件」

質疑応答

ご発言される株主様は、挙手をお願いします。
ご発言に先立ち、株主出席票番号をお願いします。

第1号議案の採決

「資本準備金及び

利益準備金の額の減少の件」

第2号議案の採決

「取締役（監査等委員である取締役を除く。）6名選任の件」

井上	善雄	三井	清治
畑澤	敏之	井上	雄介
山口	正明	林	隆一

第3号議案の採決

「会計監査人選任の件」

第4号議案の採決

「退任取締役に対し
退職慰労金贈呈の件」

株主の皆様には、引き続きご支援お願い申し上げます。

ありがとうございました。

A large version of the TOMOE GAWA logo, with "TOMOE" in blue, a stylized red "G", and "AWA" in blue.